

市民ホール開館記念事業について(案)

◎目的（「市民ホール管理運営実施計画」より）

- ・市民ホールの開館を市内外に広く発信する
- ・施設や設備を披露するとともに、実施する事業の方向性を示す
- ・地域の文化施設としての認知度を高め、市民の文化活動の活性化を促す

◎方向性（「市民ホール管理運営実施計画」より）

- ・開館を記念し、市民や関係者とともに開館を祝して式典を開催する
- ・大ホール公演だけでなく、小ホール、ギャラリー等諸室の使い方を紹介する多様な事業を行う
- ・プレ事業からのつながりや関係性を考慮、市民とともに創り上げていく

○期間

- ・開館から半年程度

○事業想定

- ・開館記念式典（式典・記念演奏）
- ・鑑賞事業（コンサート・舞台作品、演劇、伝統芸能、子ども向け、企画展等）
- ・市民参加・市民利用（市民参加演目、市民公募企画等）
- ・共催事業（ポピュラー系コンサート、テレビ番組公開収録等）

○実施主体

- ・「市民ホール開館記念事業実行委員会」を設立
 - ・開館記念事業に向けた検討（実施事業の検討、おためし利用[※]の選定、市民公募企画の審査等）を行う、時限的な組織とする
 - ・委員構成：地域団体代表者、有識者（音楽・舞台芸術分野等）、行政等を想定
 - ・令和元年（2019年）10月の立ち上げを目標

○その他

※おためし利用

- ・開館から3か月程度、諸設備のチェック等を兼ねさせてもらうことを条件に、無料で市民団体に貸し出しを行う。音楽、舞踊、演劇等、多岐にわたるジャンルで設定。市民文化祭事業や市民公募企画を想定。